


児童相談所関連研修「児童福祉司任用前講習会・指定講習会（第2回）」

【日時】	令和2年12月3日（木）、4日（金）、15日（火）、16日（水）、21日（月）、22日（火）、23日（水）9：00～17：00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	49名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京都児童相談センター 職員</li> <li>・くれたけ法律事務所 弁護士 磯谷 文明 氏</li> <li>・明星大学 人文学部 福祉実践学科 常勤教授 川松 亮 氏</li> <li>・鎌倉女子大学学術研究所 子ども発達臨床研究施設 研究員 加藤 吉和 氏</li> <li>・大阪府 枚方市 子どもの育ち見守りセンター 職員</li> <li>・日本女子大学 人間社会学部 社会福祉学科 教授 林 浩康 氏</li> <li>・横浜いずみ学園 園長 井上 真 氏</li> <li>・松戸市立総合医療センター 小児科 副部長 小橋 孝介 氏</li> <li>・愛育研究所 客員研究員 山本 恒雄 氏</li> <li>・子どもの虹情報研修センター 研修部長 中垣 真通 氏</li> <li>・千葉県柏児童相談所 職員</li> <li>・厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 職員</li> <li>・法律事務所たいとう 弁護士 吉川 由里 氏</li> <li>・東京都福祉保健局 生活福祉部 保護課 職員</li> <li>・東京都福祉保健局 少子社会対策部 育成支援課 職員</li> </ul>
【研修内容】	<p>&lt;目的&gt;</p> <p>児童相談所における児童福祉司として業務を遂行していくにあたり必要な知識、技能等を習得し、特別区における児童家庭福祉行政を担う職員の専門性の向上を図るため、児童福祉法等関係法令に基づき実施する。</p> <p>研修内容到達目標及びカリキュラム等については厚生労働省が示す基準に基づく。</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 子どもの権利擁護</li> <li>② 子ども家庭福祉における倫理的配慮</li> <li>③ 子ども家庭相談援助制度及び実施体制</li> <li>④ 子どもの成長・発達と生育環境</li> <li>⑤ ソーシャルワークの基本</li> <li>⑥ 子ども家庭支援のためのケースマネジメントの基本</li> </ol>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>⑦ 児童相談所における方針決定の過程</li> <li>⑧ 社会的養護における自立支援</li> <li>⑨ 関係機関（市区町村を含む）との連携・協働と在宅支援</li> <li>⑩ 行政権限の行使と司法手続き</li> <li>⑪ 子ども虐待対応の基本</li> <li>⑫ 非行対応の基本</li> <li>⑬ 障害相談・支援の基本</li> <li>⑭ 児童福祉論</li> <li>⑮ 障害者福祉論</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>&lt; 講義の様子 &gt;</p> </div>
<p>【受講生の声】</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場の状況がとても伝わりました。また、自分の今後の職務についてイメージが持てました。</li> <li>・コロナの対策もしっかりされていて安心でした。様々の分野の勉強が出来て良かったです。</li> <li>・様々な専門の知識を持つ講師から児童の安心・安全のために必要なことを学ぶことができました。</li> <li>・児童福祉司として働く際の基本的な考え方、視点、知識についてまんべんなく学ぶことができました。私自身は子ども家庭支援センターの相談員として勤務しているため、より支援的なかわりが中心になりますが、虐待の予防的介入をしているという意識をしっかり持って日々の業務にあたりたいと思いました。</li> <li>・自分の担当しているケースに照らし合わせながら聞くことができました。研修を受けることでケース対応について整理をすることができました。</li> <li>・児童相談所の基礎がぎゅっと詰まっっていて、受けて本当に良かったと思います。コンピテンシーノートを基に、スキルアップをしていきたいです。</li> <li>・基本的な知識を教えてもらったため、今後は、それを基に情報収集を自ら行い、成長の糧にしていきたいです。</li> <li>・コロナ対策でグループワークなどが、できなかったのは残念ですが、講師の方はその中でも工夫して分かりやすくしてくださり感謝しています。</li> <li>・児童虐待の対応について、今後どのように対応していかなければならないのか、改めて考え直すきっかけになった研修だと思います。</li> <li>・レポートを書くことで自分の中でより研修の内容がまとめられたと思います。</li> <li>・児童相談所や子ども家庭支援センターの職員ではないですが、カリキュラムの順序立てがしっかりしていたためとても理解しやすく、毎時間集中して学ぶことができました。</li> <li>・感染症対策をしていただきながら、対面で受講できたため、受講の姿勢が取りやすかったです。</li> </ul>